

## **XEAD Driver**

### **PostgreSQL、MySQL への対応方法**

---

Windows XP Professional SP3

Document 下山吉洋  
2012/01/28

## 目次

第1章	まえがき .....	3
第2章	設定方法の概要 .....	4
1.	移行の手順（概要） .....	4
2.	文字コードの指定 .....	4
3.	RDBMS システム別接続情報 .....	4
4.	POSTGRESQL データベースの作成 .....	5
(1)	テーブル情報 .....	5
5.	CSV ファイルの作成 .....	6
(1)	<i>XeadSkeleton</i> テーブル情報 .....	6
(2)	作成された <i>CSV</i> ファイル .....	6
(3)	<i>csv</i> ファイルの内容 .....	7
6.	TEST システムの作成 .....	8
(1)	システムファイルの複製 .....	8
(2)	<i>XEAD Editor</i> の起動と操作 .....	9
7.	CSV ファイルのインポート .....	12
(1)	<i>AT010</i> : 部門テーブルへのインポート .....	12
(2)	システム起動 .....	13
第3章	確認事項 .....	15
1.	レコード参照 .....	15

## 第 1 章 まえがき

本資料は、XEAD Driver 利用の便宜を図るために下山吉洋が作成しました。  
参考にしていただければ幸いです。

XEAD Driver は渡辺幸三氏が、開発中のオープンソースプロダクトです。  
この資料の内容に対する、渡辺氏への直接の問い合わせはご遠慮ください。

## 第2章 設定方法の概要

2012-01-14 リリースの XEAD Editor、XEAD Driver が PostgreSQL、MySQL に対応しました。

これらの RDBMS を XEAD Driver で利用する手順を示します。

### 前提条件

2012-01-14 リリースの XEAD Editor、XEAD Driver  
PostgreSQL9.1.2 Windows 版、MySQL5.0.91 Windows 版  
にて動作確認しました。

PostgreSQL、MySQL を XEAD Editor、XEAD Driver で利用するためには、最小限のテーブルとそこに存在するレコードデータを移行する必要があります。  
以下を参考にしてください。

データベースの接続設定以外の手順は、ほとんど変わりませんので、PostgreSQL を対象に記述しています。

以下のリリースでも動作確認しました。  
2012/01/21 リリースの XEAD Editor、XEAD Driver

### 1. 移行の手順（概要）

1. CSV ファイルの 1 行目にはフィールド名ではなく以下のようにフィールド ID を並べてください。

ZT030 の例です。

NO., IDNUMBER, TXPREFIX, NRNUMDIGIT, NRCURRENT, FGWITHCD

1, NRHATTYU, , 7, 36, F

2, NRJYURYOU, , 7, 9, F

: : : : :

2. Skeleton をコピーして、データベース名を既存の PostgreSQL の DB 名に変更して、システム定義を開きなおす

3. すべてのテーブル定義について、テーブルモジュールを作成する

4. 1 で作った csv でテーブル毎に「インポート（テーブルのデータのタブにあるボタン）」する

5. Driver で動作確認する

### 2. 文字コードの指定

Skeleton のシステム制御データのデータで csv を作る

漢字を含むテキストファイルの文字コードは SJIS で作成してください。

### 3. RDBMS システム別接続情報

2. XEAD Editor のシステム定義、データベースタブ、データベース設定  
データベース設定へ接続先の RDBMS に合わせた文字列設定を行ってください。

jdbc:postgresql://localhost:5432/Test

ユーザ : postgres、パスワード : hogehoge

jdbc:mysql://localhost:3306/Test

ユーザ : root、パスワード : hogehoge

jdbc:derby://localhost/<CURRENT>¥db

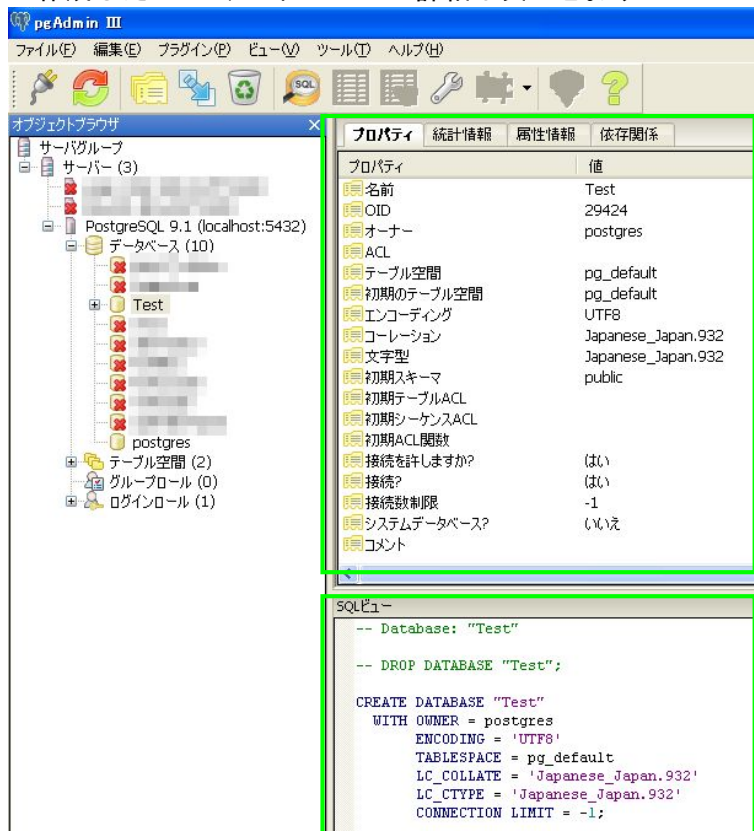
ユーザ : XEAD、パスワード : XEAD

## 4. PostgreSQL データベースの作成

### (1) テーブル情報

#### 1. データベースの詳細

作成した Test データベースの詳細は次のとおり



プロパティ、SQL ビューをご確認ください。

PostgreSQL インストール、データベース作成手順は省略します。

Windows 版デフォルトインストールです。

接続に際しては、postgresql.conf、pg\_hba.conf の設定をご確認ください。

#### お役立ちツール

pgAdmin III



PostgreSQL の Windows 版をインストールするとデフォルトでスタートメニューに登録されます。

Execute Query <http://executequery.org/index.jsp>



インストールも簡単、JAR をダブルクリックするだけで、インストーラ起動

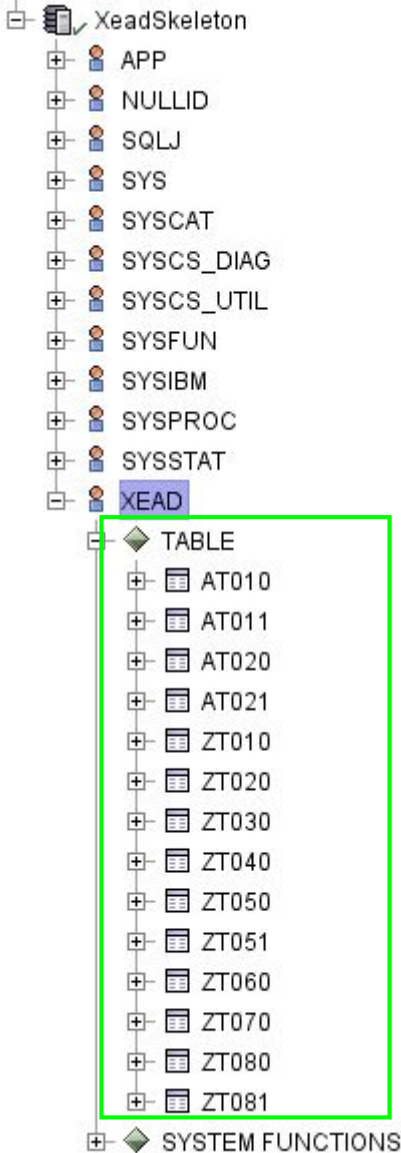
【ハウツー】これは便利! MySQL/PostgreSQL にも対応 - RDBMS 操作ツール"Execute Query"

<http://news.mynavi.jp/articles/2006/09/22/executequery/index.html>

接続には各 RDBMS 用の JDBC ドライバが必要です

## 5. CSV ファイルの作成

### (1) XeadSkeleton テーブル情報



Execute Query にて表示

### (2) 作成された CSV ファイル

テーブルのレコードをツール等を利用し CSV ファイルに出力します。

名前	サイズ	種類	更新日時
AT010.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:49
AT011.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:43
AT020.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:58
AT021.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:43
ZT010.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:43
ZT020.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:54
ZT030.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:35
ZT040.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT050.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT051.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT060.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT070.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT080.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41
ZT081.csv	1 KB	Microsoft Office Ex...	2012/01/18 12:41

## (3) csv ファイルの内容

## AT010.csv の内容



## AT011.csv の内容

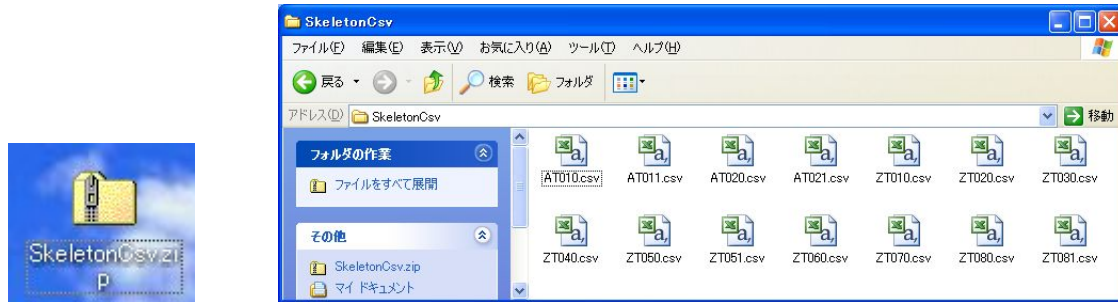


## ZT030.csv の内容



全テーブルのデータを CSV 出力し、SkeletonCsv.zip を作成しました。インポート時にご利用ください。

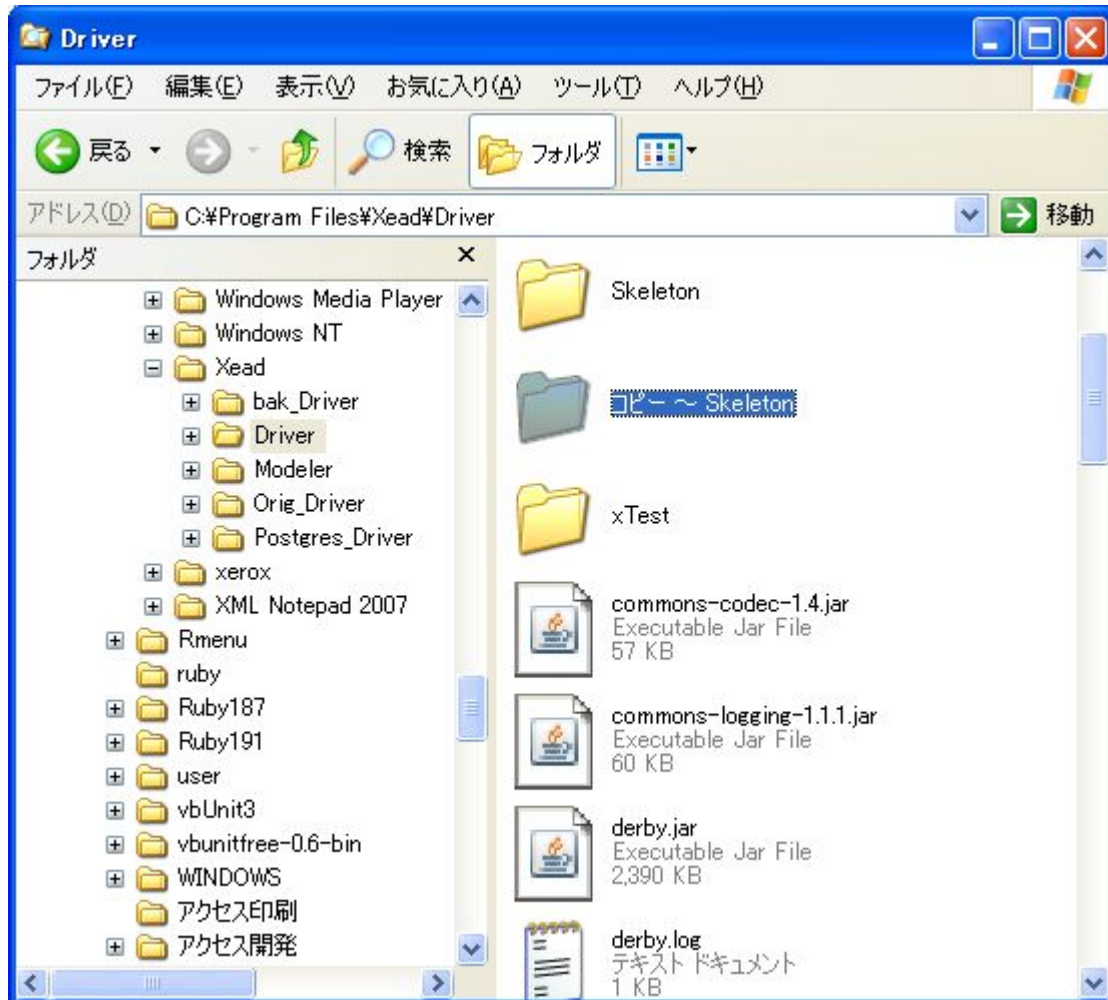
バージョンアップ等で、テーブルに変更があった場合、利用できなくなる場合があります。変更の際には、Execute Query などのデータベース操作ツールのエクスポート機能で、ご自分で CSV ファイルを作成してください。(Windows 端末での利用を前提としているので、漢字を含むテキストファイルの文字コードは SJIS で作成してください。)



## 6. Test システムの作成

### (1) システムファイルの複製

Skeleton フォルダのコピー



コピーした「コピー ~ Skeleton」を任意に変更

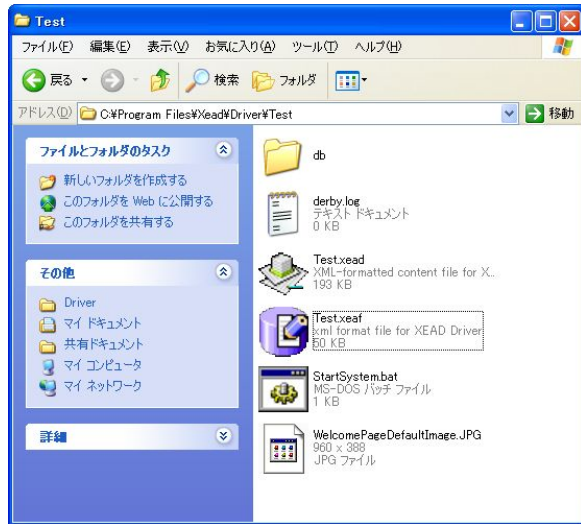
ここでは「Test」に変えました。

Test フォルダ内の Skeleton.xeaf、Skeleton.xead の名称を任意に変更してください。



## (2) XEAD Editor の起動と操作

Test.xeaf をダブルクリックすると、XEAD Editor が起動し、次の画面が表示されます。



[データベース設定]タブをクリックし、下記内容に変更します。

データベース jdbc:postgresql://localhost:5432/Test

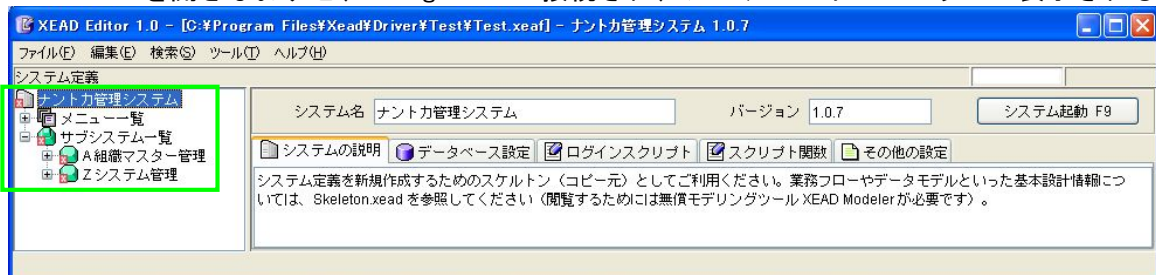
ユーザ postgres

パスワード hogehoge (※ご自身で設定されたパスワードに置き換えてください)

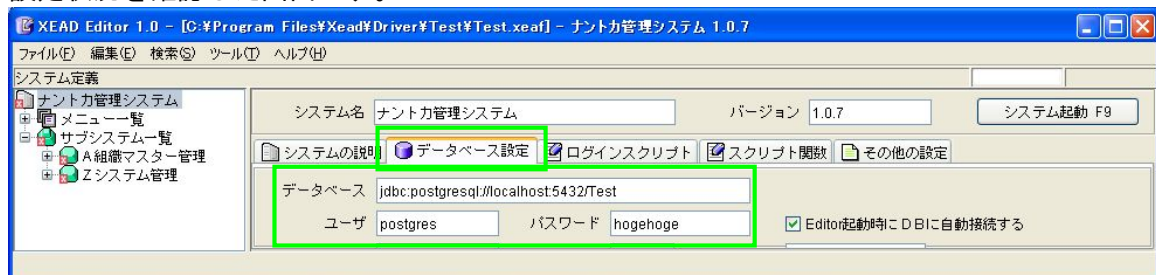
ファイル → 保存



Test.xeaf を開きなおすと、PostgreSQL に接続され、システムペインにエラーが表示される。



設定状況を確認した画面です。



【モジュールチェック】機能、設計情報とテーブル情報を同期する機能を利用してテーブルを生成します。

The screenshot shows the XEAD Editor 1.0 window. On the left is a tree view of the project structure. The main area displays the 'Module Check' button, which is highlighted with a green rectangle. Below it, there are fields for 'Table ID' (AT010), 'Table Name' (部門), and 'Primary Key' (部門C). A table lists fields: CDBUMON (CHAR(5)), TXBUMON (CHAR(30)), NRKANRISYA (CHAR(5)), and TXTEKIYOU (VARCHAR(300)). At the bottom, there is a list of 'Use Cases' (使達要素) with their types and utilization forms.

【モジュールチェック】をクリック

The 'Module Check' dialog box displays a message: '(1) モジュールが存在しません。... 定義を完成させようとして「モジュール作成」を実行してください。' (1) Module does not exist. ... Please complete the definition and click 'Module Create'. The 'Module Create' button is highlighted with a green rectangle.

【モジュール作成】をクリック

The 'Module Create' dialog box displays a message: '定義にもとづいてモジュールが新規作成されます。作成後に一次識別子を変更するためには、モジュールをいったん削除する必要があります。新規作成しますか？' (Module will be newly created based on the definition. To change the primary key after creation, you must first delete the module. Do you want to create a new module?). The '実行' (Execute) button is highlighted with a green rectangle.

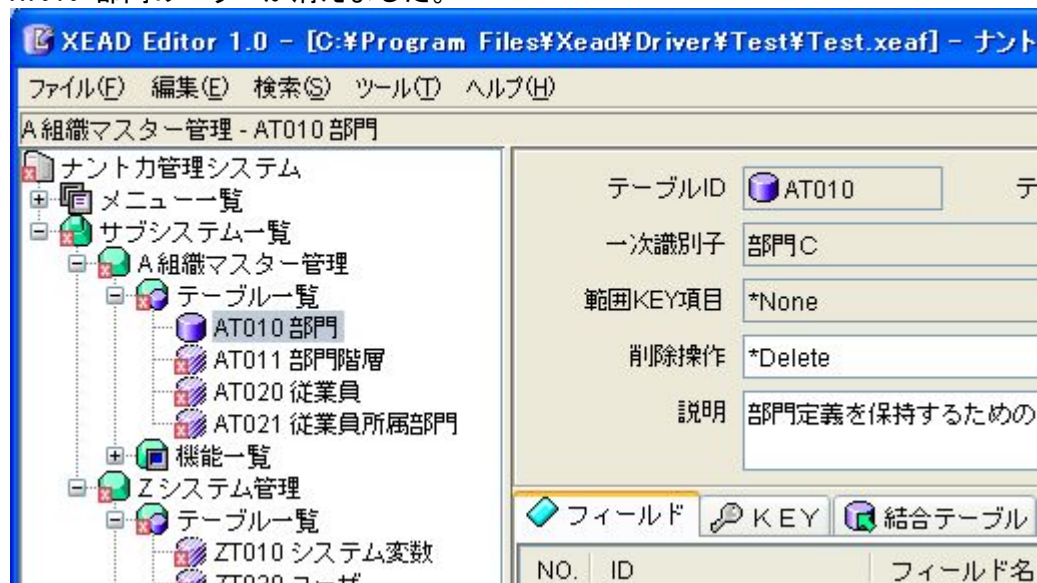
【実行】をクリック

テーブルが作成されました。

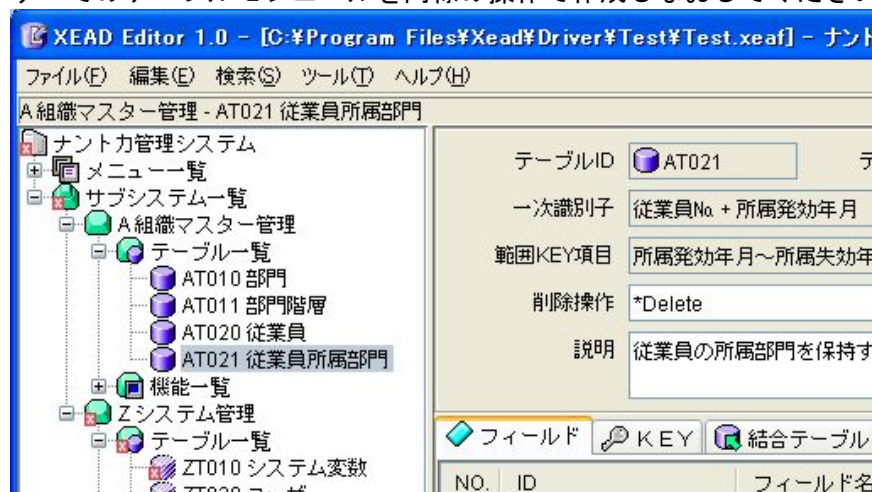
The 'Module Check' dialog box displays a message: '※定義にもとづいてモジュールが作成されました。' (Module was created based on the definition). It shows the SQL commands for creating the table AT010 and its primary key. The '閉じる' (Close) button is highlighted with a green rectangle.

【閉じる】をクリック

AT010 部門のエラーが消えました。

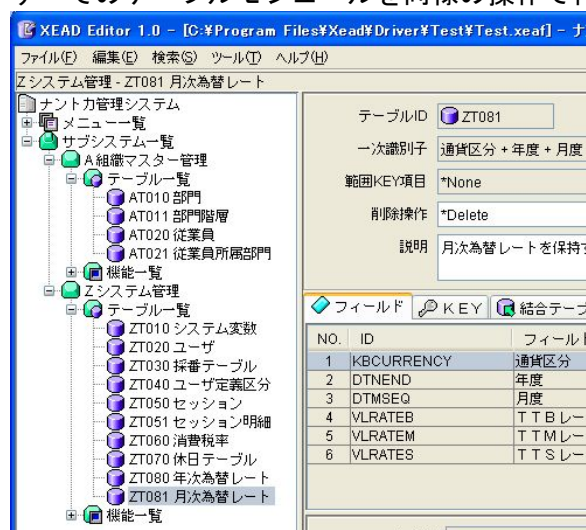


すべてのテーブルモジュールを同様の操作で作成しなおしてください。



A : 組織マスタの全テーブルを作成したので、上位ツリーのエラーが消えました。

すべてのテーブルモジュールを同様の操作で作成しなおしてください。



すべてのテーブルが同期され、システムルートのエラーが消えました。



## 7. CSV ファイルのインポート

### (1) AT010 : 部門テーブルへのインポート

AT010 : 部門を選択してください

XEAD Editor 1.0.7 - [C:\Program Files\Xead\Driver\Test\Test.xea] - ナントカ管理システム 1.0.7

ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ツール(T) ヘルプ(H)

A組庫マスター管理 - AT010 部門

テーブルID: AT010 テーブル名: 部門 モジュールチェック

一次識別子: 部門C 更新排他制御: \*Default

範囲KEY項目: \*None

削除操作: \*Delete 有効行Where: \*None

説明: 部門定義を保持するためのテーブル

フィールド

NO.	ID	フィールド名	データタイプ	拡張データタイプ	説明
1	CDBUMON	部門C	CHAR(5)		
2	TXBUMON	部門名	CHAR(30)	漢字	
3	NKRKANRISYA	管理者No	CHAR(5)		
4	TXTEKYOU	摘要	VARCHAR(300)	漢字, NULL可	

フィールドID: CDBUMON 物理フィールド: ☒ データタイプ: CHAR 桁数: 5

フィールド名: 部門C NULL可: ☐

拡張データタイプ: ☒ なし ☐ 漢字 ☐ 半角カナ ☐ 自動採番値 ☐ 区分値

☐ URL ☐ 郵便番号 ☐ 平運動住所 ☐ 電話番号 ☐ メール値

☐ 年月 ☐ 年度 ☐ 月序 ☐ 画像ファイル ☐ リスト値

説明:

NO.	使途要素	タイプ	利用形式
1	AT010 部門	TABLE	一次識別子
2	AF010 部門情報の一覧・保守	XF100	一次テーブルの識別子
3	AF010 部門情報の一覧・保守	XF100	明細データの一覧順序
4	AF011 部門と関連情報の確認	XF300	見出しテーブルの識別子
5	AF011 部門と関連情報の確認	XF300	見出しフィールド
6	AF012 部門情報の保守	XF200	一次テーブルの識別子
7	AF012 部門情報の保守	XF200	明細フィールド
8	AF100 部門検索開放	XF100	一次テーブルの識別子
9	AF100 部門検索開放	XF100	明細データの一覧順序
10	AF100 部門検索開放	XF100	明細フィールド

フィールド一覧: ZT081 月次高替し... ZT080 年次高替し... ZT070 休日テーブル ZT060 消費税率 ZT051 セッション明... ZT050 セッション ZT040 ユーザ定義... ZT030 採番テーブル

[データ]タブをクリックすると、右下にインポートボタンが現れます。  
 ディスプレイ画面の解像度が低い場合、スクロールしないと見えない場合があります。  
 最下部にメッセージペインがありますが、境界をドラッグして表示されるように調整してください。

XEAD Editor 1.0.7 - [C:\Program Files\Xead\Driver\Test\Test.xea] - ナントカ管理システム 1.0.7

ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ツール(T) ヘルプ(H)

A組庫マスター管理 - AT010 部門

テーブルID: AT010 テーブル名: 部門 モジュールチェック

一次識別子: 部門C 更新排他制御: \*Default

範囲KEY項目: \*None

削除操作: \*Delete 有効行Where: \*None

説明: 部門定義を保持するためのテーブル

データ

Select Where: \*All Order By: \*key 一覧 EXCEL出力

NO.	部門C	部門名	管理者No	摘要

部門C: 部門名: 管理者No: 摘要:

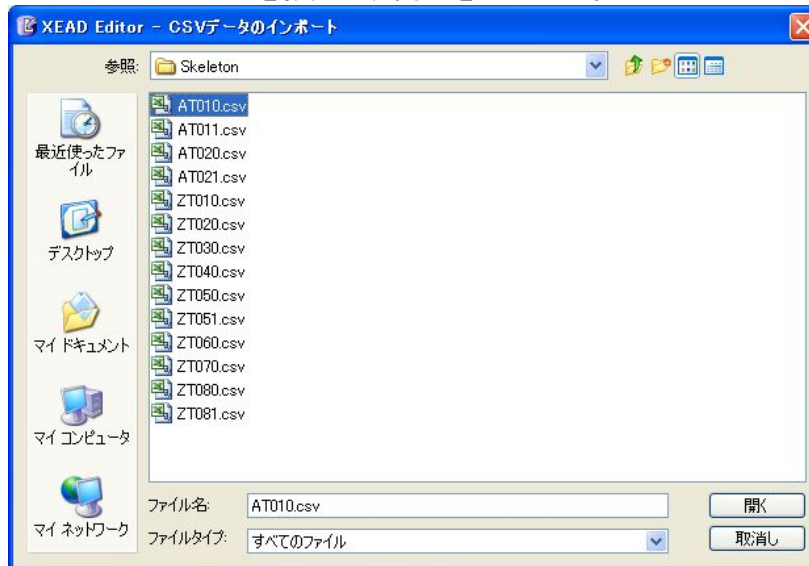
ID\*\*名称 編集モード 追加モード 確クリア コミット 削除 COMPRESS 操作ログ インポート

メッセージ  
必要に応じてWhere条件とOrderByを指定したうえで、検索ボタンを押してください

フィールド一覧: ZT081 月次高替し... ZT080 年次高替し... ZT070 休日テーブル ZT060 消費税率 ZT051 セッション明... ZT050 セッション ZT040 ユーザ定義... ZT030 採番テーブル

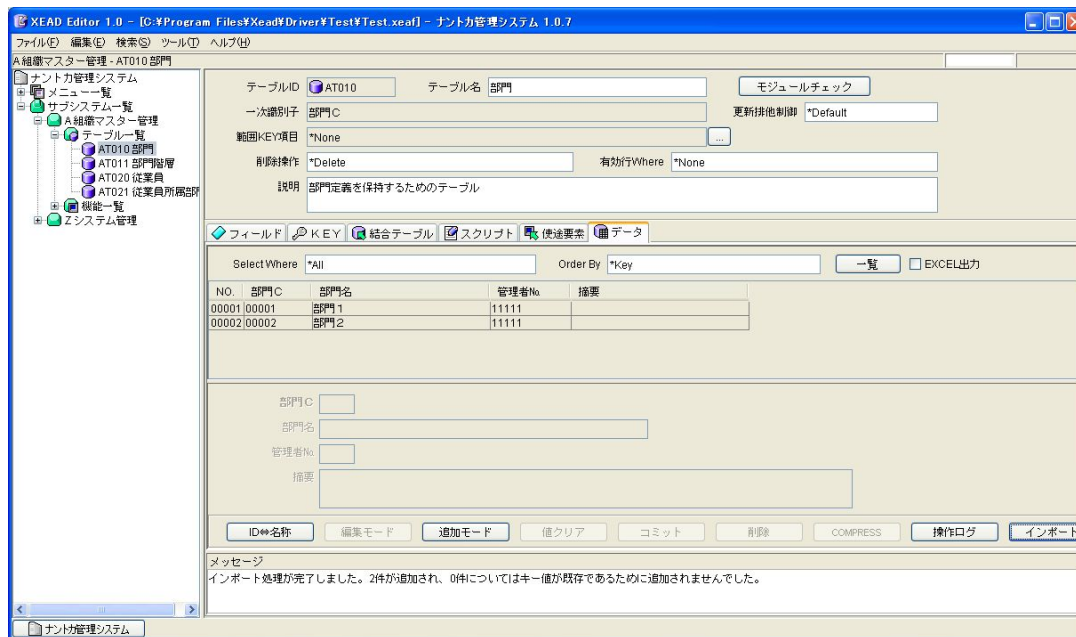
インポートボタンをクリックし、AT010.csv ファイルを指定してください。

AT010.csv ファイルを指定し、開くをクリック。



インポート完了後、インポートされたレコードが表示され、インポート完了メッセージが表示されます。

漢字も部門 1、部門 2 と文字化けせずに表示されていることを確認してください。



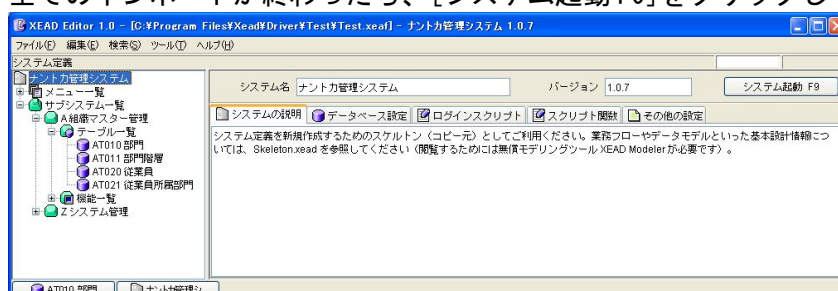
インポート完了後、インポートされたレコードが表示され、インポート完了メッセージが表示されます。

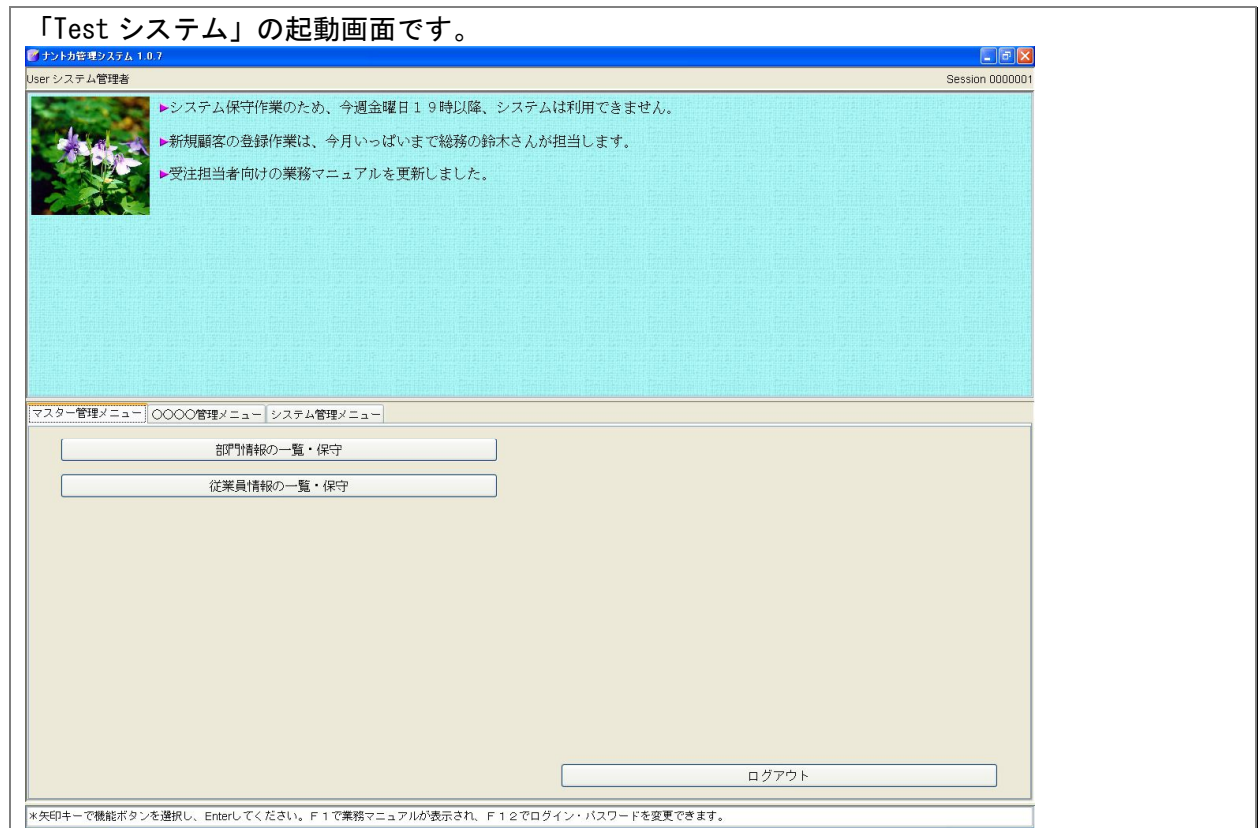
漢字も部門 1、部門 2 と文字化けせずに表示されていることを確認してください。

全てのテーブルに対してインポートを実施してください。

## (2) システム起動

全てのインポートが終わったら、[システム起動 F9] をクリックして下さい。





## 第3章 確認事項

### 1. レコード参照

テーブルに文字化けせずに登録されていることを確認しましょう。

pgAdmin III による確認画面です。

at010 の内容

The screenshot displays the pgAdmin III interface. On the left, the 'Test' database is expanded, showing the 'public' schema and the 'at010' table. The 'Properties' pane on the right shows the table's configuration. The 'SQLビュー' (SQL View) pane shows the table's definition:

```
-- Table: at010
-- DROP TABLE at010;

CREATE TABLE at010
(
    cdbumon character(5) NOT NULL,
    txbumon character(30) NOT NULL,
    nrkanriya character(5) NOT NULL,
    txtekiyou character varying(300),
    updcounter integer DEFAULT 0,
    CONSTRAINT at010_pk PRIMARY KEY (cdbumon)
)
WITH (
    OIDS=FALSE
);
ALTER TABLE at010
OWNER TO postgres;
```

The 'Data' pane on the right shows the table's contents:

	cdbumon	txbumon	nrkanriya	txtekiyou	updcounter
1	00001	部門1	11111		0
2	00002	部門2	11111		0

An arrow points to the 'at010' table in the left pane, and another arrow points to the 'txtekiyou' column in the data pane, highlighting the text encoding.

文字化けを起こさず、登録されています。

※PostgreSQL ではテーブル名は、デフォルト小文字となっています。